

令和2年 第7回教育委員会定例会議 会議録

1 日 時 令和2年7月22日(水)

開会 13時30分

閉会 14時05分

2 会 場 金沢市役所第二本庁舎 2階 2201会議室

3 出席委員(7名)

教 育 長	野 口 弘
教 育 委 員	田 邊 俊 治
〃	岡 能 久
〃	大 島 淳 光
〃	丸 山 章 子
〃	木 村 陽 子
〃	長 澤 裕 子

事務局	教育次長(兼)学校教育部長	加 藤 弘 行
	教育総務課長	堀 場 喜一郎
	教育総務課担当課長(兼)課長補佐	松 田 潤一郎
	担当部長(兼)学校職員課長	羽 場 政 彦
	学校職員課担当課長・管理主事(兼)課長補佐	田 村 創
	担当部長(兼)学校指導課長	寺 井 義 春
	学校指導課担当課長(兼)課長補佐	青 山 雅 幸
	学校指導課主席指導主事	貞 廣 賢 了
	市立工業高校長	田 鶴 直 人
	市立工業高校事務局長	新 出 光 昭
	生涯学習部長	中 坂 暢 江
	生涯学習課長	村 田 英 彦
	(兼)長土堀青少年交流センター所長	
	図書館総務課長	池 田 光 穂
	(兼)玉川図書館長	
	(兼)近世史料館長、城北分館長	
	教育プラザ総括施設長	松 本 季 之
	(兼)地域教育センター所長	
	学校教育センター所長	熊 谷 有 紀 子

4 案 件

非 議案第23号 令和3年度使用教科用図書(特別支援学級用教科書)の採択について
(学校指導課)

非 議案第24号 令和3年度使用金沢市立工業高等学校教科用図書の採択について
(市立工業高等学校事務局)

報告第20号 金沢子どもを育む行動推進委員会委員の委嘱について (教育総務課)

報告第21号 金沢市立小中学校施設の耐震化の状況について (教育総務課)

そ の 他

(1) 次回の定例会議の日程について

5 議事の経過等 以下のとおり

野口教育長の開議あいさつに続いて、傍聴希望者6名について協議し、傍聴を許可した。次に、議事録署名委員に岡委員を指名した。本日の議題について野口教育長が議案第23号、議案第24号を非公開とするよう発議し、全会一致で非公開とすることを決定した。

審議に入り、報告第20号、報告第21号について説明・質疑応答が行われ、原案どおり承認した。また、8月の定例会議の開催日を次のとおり決定した。最後に議案第23号、議案第24号について非公開で審議に入り、原案どおり承認し、閉会した。

* 8月の定例会議の日程：令和2年8月6日（木）13：15～

[案件の説明及び諸報告について]

案件について、別添資料等に基づき事務局より説明・報告し、原案どおり承認された。

[主な質疑・応答の内容について]

○ 報告第20号 金沢子どもを育む行動推進員会委員の委嘱について（教育総務課）

（説明の概要）議案書18、19ページ。金沢子どもを育む行動計画は、子どもの幸せと健やかな成長を図るための社会の役割に関する条例、通称「金沢子ども条例」に基づき定めるもので、家庭、地域、企業、学校、行政の各主体が、子どもの育成のため、具体的にどのような行動をしていくかをまとめたものであり、現在の計画は平成30年度から令和4年度までの第4次の計画となっている。推進委員は、学識経験のある方やPTA、地域団体、社員の子育て支援に積極的に取り組む企業、学校、NPO法人のほか、公募委員2名を含め26名で構成されている。条例に基づく任期は2年となっており、平成30年度に委嘱した委員の任期が今回満了したことから、主に各団体から推薦のあった方などを新たに委嘱するもので、任期は令和2年7月1日～令和4年6月30日までとしている。今後とも推進委員会の委員が所属する各種団体等への働き掛けを通じて、行動計画の内容を総合的に推進していきたい。

野口教育長	所属団体等の解嘱により、今回、新たに委員に就かれた方はどのぐらいいらっしゃいますか。
堀場教育総務課長	新たに10名の方に就任していただいております。名簿順に申し上げますと、(株)北國銀行の青岸様、金沢市立小学校長会の今村様、公募委員の宇野様、連合石川かなざわ地域協議会の坂本様、公募委員の玉木様、金沢市町会連合会の西澤様、金沢青年会議所の番匠様、NPO法人かなざわ総合スポーツクラブの水野様、金沢商工会議所の八木様、金沢市立中学校長会の由井様をお願いしております。
野口教育長	約半分の委員の方が交代されるということですので、新たな視点で様々にご意見を頂ければと思います。

○ 報告第21号 金沢市立小中学校施設の耐震化の状況について（教育総務課）

（説明の概要）議案書21ページ。本市の学校施設の耐震化率の推移について、昨年4月時点の未耐震の数は7棟、耐震化率は98.2%だったが、本年4月の耐震化率は98.8%となっている。また、来年4月の耐震化率は100%となる見込みである。耐震化率が昨年4月の98.2%から本年4月に98.8%となったのは、泉中学校体育館の整備工事が完了したことによる。

また、来年4月には100%となる見込なのは、中央小学校芳齋分校の校舎建て替えに合わせて整備する特別支援教育サポートセンター(仮称)の設置事業に本年度から取り掛かることにより、現在唯一の未耐震施設となっている中央小学校芳齋分校の校舎および体育館の計5棟を次年度には利用しなくなることによるものである。なお、全国や石川県内の状況は、昨年4月時点のものを参考に記載している。

令和2年度の耐震化工事に関連する業務は、特別支援教育サポートセンター(仮称)の基本設計および実施設計に取り組むほか、現在の中央小学校の1階を、芳齋分校に通う児童の暫定校舎とする改修工事を行う。

令和3年度以降の予定としては、引き続きサポートセンターの整備を進めるとともに、中央小学校芳齋分校体育館の耐震補強工事を行う。

田邊委員	かなりの年数をかけて100%の見通しがついたということで、とても良かったと思います。それに関連して、通学路に沿ったブロック塀などの対応も取り組んでいかなければならないと思いますので、そちらも併せて対応をお願いしたいと思います。 質問ですが、耐震化の推移のところに「木造を除く」と書かれていますが、木造に関わる建物は学校に現存しているのでしょうか。
堀場教育総務課長	木造の建物を有する学校数は小学校13校、中学校8校の計21校で、その多くは小動物の飼育小屋や物置です。また、現在小立野小学校の一部については、低学年児童の普通教室として2棟使用しています。ただし、小立野小学校の木造校舎は平成24年3月に完成しており、新耐震基準を満たしています。
野口教育長	通学路上の危険な工作物への対応については、他部署とも連携しながら進めていただければと思います。
木村委員	田邊先生のお話と同様、やはり通学路についても、十分に気を付けた方がいいと思います。過去に事故がありましたので、前例に学んでほしいと思います。よろしくお願いします。
堀場教育総務課長	通学路上のブロック塀対策について、著しく危険な箇所については全て改修済ですが、学校の安全点検を通じ、老朽化が進んでいる箇所の改修を順次進めています。参考までに、今年度は野田中学校及び中村町小学校において、通学路に面しているブロック塀の改修を行う予定としています。

以上

会議録署名

教育長 _____ 署名

教育委員 _____ 署名

(岡委員)

[非公開議案の審議結果について]

○ 議案第23号 令和3年度使用教科用図書（特別支援学級用教科書）の採択について（学校指導課）

審議結果についても非公開

○ 議案第24号 令和3年度使用金沢市立工業高等学校教科用図書の採択について（市立工業高等学校事務局）

審議結果についても非公開

以 上